

平成30年度

## 学校経営全体構想

**教育理念** 「積 少 為 大」

二宮尊徳曰「大きなことをしようと思うなら、小さいことを怠けずに励まなければいけない。小さいことの積み重ねこそが、大きなことを生み出すのだ。」

**教育目標** 「京北地域の主体者として、伝統と文化を受け継ぎ、自らの進路と地域の未来を切り拓いていける子どもの育成」

**目指す学校像** 「個がかがやき、みんながかがやく学校」

**目指す子ども像**

**知** 「自ら学ぶ力」を高める（確かな学力）

○基礎・基本的な知識を有し、その知識を活用・表現することができる子

○探究心をもち、問題解決に向けて最後まで取り組むことができる子

**徳** 「自ら律する力」を高める（豊かな心）

○京北の自然を愛し、地域・保護者の見守りを感じ取る子

○自尊感情をもち、友だちや周りの人との関係・コミュニケーションを大切にできる子

**体** 「自ら健康・安全に努める力」を高める（健やかな身体）

○基礎的な生活習慣を身につけ、常に健康や安全、スポーツに関心をもち、生涯にわたってそれを実践することができる子

## 学校教育の重点（教職員・子ども）

### 4つの「あ」

「あいさつ」誰に対しても相手の目を見て、自分からあいさつができる

大きな声で気持ちのよいあいさつができる

「あんぜん」校内事故を防止する

交通マナー・ルールを遵守する

子：自転車に乗る時は、ヘルメットを着用する

大人：交通事故をおこさない、交通違反をしない

「あとしまつ」使ったものは片付ける（来た時よりも美しく）

トイレスリッパを整理整頓する

節水・節電に努める（限りある資源の有効活用に努力）

「ありがとう」感謝は言葉で表す（自分がされて嬉しいこと、喜ぶことをする）

## 学校経営方針

- ① 子ども一人一人の命を守り切る
- ② よりよい生き方を目指し、道徳教育の充実を図る
- ③ 教育者としての職責を自覚し、その専門性を向上させる
- ④ 平成32年度開校の小中一貫教育校創設に向けて、取組の充実を図る
- ⑤ 地域・保護者の信託に応えられる学校を目指す

## 具体的な取組

わかる授業の構築…基礎・基本の内容を徹底的に指導する

「めあて」「ふりかえり」を確実に行う

独創的で見やすいノートづくりを奨励し、定着を図る

学習規律の徹底…緊張と緩和のある授業を構築する

返事の仕方・声の大きさ・聞く姿勢等の指導を徹底する

指導者の明瞭・簡潔な指示、時間遵守を徹底する

家庭との信頼関係の構築…個のよさを認め、保護者に伝える

H P ・ 学級だより等を活用する

家庭の教育力向上への働きかけをする

○ 「早寝・早起き・朝ごはん」

○ 「ゲーム実施の約束」「家庭学習の定着」

○ 地域・P T Aの活動への積極的な参加

G O O D タイムの取組 G : ぐんぐんタイム (基礎・基本の学力の定着)

データベースを活用する

○ : おはようマラソン・ジャンプ (体力の向上)

○ : 終わりの会 (自分の言葉ではっきり伝える)

聞く・話すことの経験拡大と場の保障をする

D : 読書活動 (めざせ100冊読書)

本に親しみ、本を読むことの習慣付けを図る